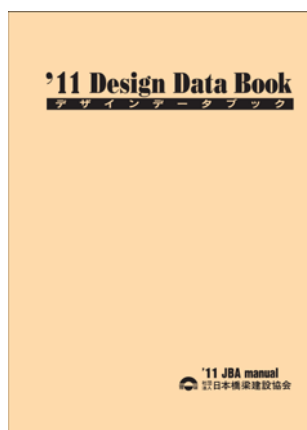


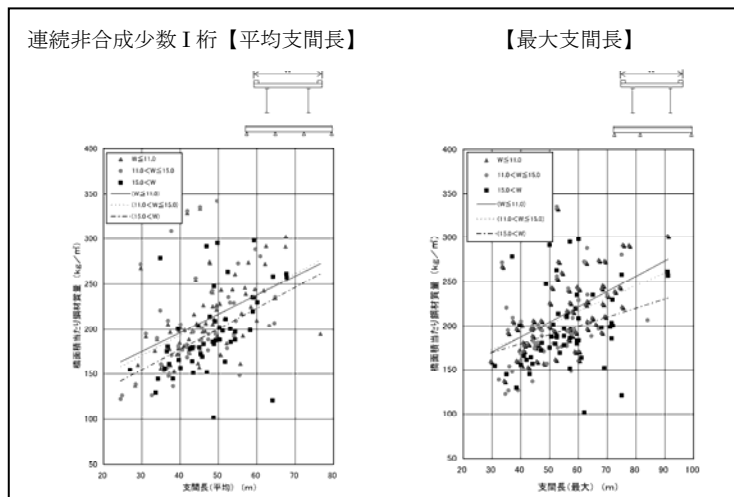
「デザインデータブック」'11 改訂版の概要

—新しい鋼橋のデータを充実し、全面改訂—

2006年3月に当協会が発行しました『'06 デザインデータブック』は、2回の部分改訂を行いましたが、発行以来はや5年が過ぎました。今回、全面的な見直しを行い、2011年5月末日に『'11 デザインデータブック』として、改訂新版を発行いたします。



(表紙イメージ)
(頁数：本文全 328 頁)



橋梁計画資料 少数 I 桁支間長と鋼材質量より抜粋

1. 改訂の背景、経緯

最近の鋼橋の特徴として、高機能床版を利用した合理化構造の施工実績も大幅に増加してきたこと、鋼橋の長寿命化が求められ、疲労耐久性、長期防食等が要求されていることがあげられます。これらの設計データを提供するため、皆様からいただいたご意見、ご要望を反映し、今回改訂新版を発行しました。なお、設計の基礎データ、メンテナンスに必要なデータについては、極力 '06 版の内容を残す配慮もしています。

2. 主な改訂内容

主な改訂点は、次の通りです。

①合理化橋梁のデータを拡充

橋梁形式別データ数を 1,927 橋から 4,716 橋に増やしてデータの充実を図り、図表等に最近の実績を反映しました。

②鋼板の推奨使用板厚を追加

「環境負荷の低減」および「鋼材ロス率の低減」の効果があり推奨板厚として板厚集約をしました。

③合成床版、支承、付属物の最新情報を追加

合成床版は、型鋼を用いた NS スラブと KT スラブを追加。また、大規模地震での安全性を確保するために、制震構造の章を追加しました。

3. その他の改訂内容

①JIS の改訂を反映

橋梁用高降伏点鋼板 (SBHS) の追加等 JIS の改訂を反映し、また、塗装基準においても各基準の最新情報を反映させています。

②輸送については利用頻度を考慮

自動車専用道路の幅制限に関する留意点や鋼板輸送の積載条件を追加しています。

③当協会ホームページとのコラボレーション

利用頻度の少ない項目は、本冊子から削除し、橋建協のホームページに補足資料として掲載して閲覧出来るようになっていきます。

【デザインデータブック改訂 WG】